

令和4(2022)年度「全学共通科目履修の手引き」の変更について

以下の点について、「履修の手引き」の内容に変更等がありますので注意してください。

日付	ページ	変更項目・内容	変更点
3/23	114	キャリア形成科目群に多文化理解分野を設置する	別紙のとおり
3/23	245	キャリア形成科目群に多文化理解分野を設置したことに伴い、平成25年度～平成27年度学部入学者の科目群の読み替えを修正する	別紙のとおり
4/4	164	総合人間学部(理系科目を受講する場合)(1-3組)実験のクラス指定の注	誤 ※実験は、以下の時間割を参考にしてください。 >地球科学実験を履修する場合 物理学実験【前期 月3・4】／基礎化学実験【後期 火3・4】／地球科学実験【前期 火3・4】 >地球科学実験を履修しない場合 物理学実験【前期 火3・4】／基礎化学実験【後期 火3・4】 正 ※実験は、以下の時間割を参考にしてください。 >地球科学実験を履修する場合 物理学実験【前期 月3・4】／基礎化学実験【後期 火3・4】／地球科学実験【前期 火3・4】 >地球科学実験を履修しない場合 物理学実験【前期 月3・4】／基礎化学実験【後期 火3・4】
7/8	271	(3)大学において修得すべき博物館に関する科目の単位表中「博物館実習(自然史)」および「博物館実習(文化史)」の備考欄	別紙のとおり (1枚目:改訂版、2枚目:当初から変更した箇所を明示したもの)
7/27	70-71	≪「全・英」の表示があるE1・E3科目の事前申込について≫ 新規科目「アクティブラーニング(全・英)-E3」が後期に限って学部1回生でも履修可能な科目であることに伴い、事前申込の方法等を修正する	別紙のとおり (1・2枚目:改訂版、3・4枚目:当初から変更した箇所を明示したもの)

《「全・英」の表示があるE1・E3科目の事前申込について》

(令和4年7月27日改訂版)

平成28年度以降学部入学者については、2回生前後に1科目、2回生後後に1科目履修することを基本とします。3回生以降は、上限なく登録が可能です。なお、令和4年度以降入学者については、「アクティブリスニング(全・英)-E3」に限って1回生後期から履修することができます。

予備登録は授業開始前に行われますので申込期間に注意してください。予備登録期間1の約1週間前(前期は3月中旬旬、後期は9月中旬旬)から、KULASISの外国語予備登録ページに開講科目の時間割や事前申込の日程等を掲載します。

(学部1回生向け注意事項)

「アクティブリスニング(全・英)-E3」の履修を理由として、自クラスに配当された外国語科目やクラス指定科目(自由選択科目を兼ねる科目を除く)を他クラスに変更することはできません。開講科目の時間割を考慮のうえ、事前申込をしてください。

①-1 予備登録期間1

(対象学生・予備登録期間1における「アクティブリスニング(全・英)-E3」の取扱い)

前期：学部2回生のみ(終了)

後期：学部2回生 ----- 〔「アクティブリスニング(全・英)-E3」は対象科目に含まれません〕

および学部1回生 ----- 〔「アクティブリスニング(全・英)-E3」のみが対象科目です〕

※平成28年度以降入学で3回生以上の学部生、および平成27年度以前入学で卒業に必要な英語の単位を充足していない学部生は、次の予備登録期間2から申し込んでください。

(方法・手順)

前期・後期とも、それぞれ所定の期間にアンケートシステムより希望クラスを申し込んでください。

予備登録期間1と次の予備登録期間2にそれぞれ申し込むことができます。ただし、学部2回生が一開講期に抽選で当選する科目は1科目のみです。

(抽選・結果発表)

抽選終了後、結果をKULASISの外国語予備登録ページに掲載します。ただし、掲載されるのは当選した科目がある場合のみです。抽選に外れた場合は、次の予備登録期間2で定員に空きのある科目に申し込みをしてください。予備登録期間1に当選した場合は予備登録期間2に申し込みすることはできません。なお、予備登録期間1で当選した科目をキャンセルした後であれば、予備登録期間2に改めて申し込むことができます。

この時点で、当選した科目はKULASISの履修登録候補科目設定画面には表示されません。

(例外措置) ※後期のみ

学部2回生のうち、前期に「全・英」の表示があるE1・E3科目の単位を修得していない者で、なおかつ進級・コース分属等のため、後期に2科目めの「全・英」の表示があるE1・E3科目の履修を希望する場合は、別途指定する期日までに全学共通科目学生窓口へ申し出てください(1科目めは各自で事前申込をしてください)。なお、「アクティブリスニング(全・英)-E3」を2科目めとして申し出ることができますが、令和4年度後期は1クラスのみ開講されるため、定員に空きがないことにより例外措置が認められない場合があります。

①-2 予備登録期間2

(対象学生・予備登録期間2における「アクティブリスニング(全・英)-E3」の取扱い)

前期：2回生以上の学部生(終了)

後期：2回生以上の学部生 ----- 〔「アクティブリスニング(全・英)-E3」も対象科目に含まれます〕

および学部1回生 ----- 〔「アクティブリスニング(全・英)-E3」のみが対象科目です〕

(方法・手順) ※外国語予備登録と同時並行で実施します。

KULASISの外国語予備登録ページ(「英語」のカテゴリー)から、希望クラスを申し込んでください。前期・後期とも、授業開始前に期間を設け、4平日にわたって各日8:00から18:00に申し込みを受け付けます。各日とも、申込締め切り後、申込者数が定員を超えたクラスについて抽選を行います。2日目以降は、前日までの抽選の結果、定員に達しなかった科目のみ申し込みを受け付けます。

分類上、「アクティブリスニング(全・英)-E3」とそれ以外の「予備登録が必要なE1・E3科目」という2つのカテゴリーに分かれており、1回の申込につき各カテゴリーごとに1クラスに申し込むことができます。回生ごとの留意点は以下のとおりです。

- ◇ 後期における学部 1 回生の申込画面では「アクティブリスニング (全・英) -E3」の 카테고리のみが表示されます。
- ◇ 学部 2 回生は、一開講期に「全・英」の表示がある E1・E3 科目を 1 科目履修することを基本としますので、1 回の申込につき両カテゴリーのいずれか一方に申し込むことができます。既に 1 科目当選している場合は、両カテゴリーのいずれにも新たに申し込むことはできません。
- ◇ 学部 3 回生以上で、「予備登録が必要な E1・E3 科目」のカテゴリーにおいて 2 科目以上の申し込みをする場合は、まず、1 科目のクラスが決定してから、2 回目の申込日以降に 2 科目めの申し込みを行ってください。

(抽選・結果発表)

各日の抽選終了後、結果をメールで送信します。結果は KULASIS の外国語予備登録ページでも確認できます。落選した場合、および 2 科目めを申し込む場合は、同じ方法で次の申込日以降に申し込んでください。

4 回目の申込日の抽選終了後、予備登録期間 1 および予備登録期間 2 を通じて許可された科目（キャンセルした科目を除く）が KULASIS の履修登録候補科目設定画面に表示されます。

②先着順申込

(対象学生・先着順申込受付期間における「アクティブリスニング (全・英) -E3」の取扱い)

先着順申込は、すべての学部生・大学院生が対象です。ただし、前期における「全・英」の表示がある E1・E3 科目はすべて 2 回生以上の学部生を対象に開講されますので、学部 1 回生はこれらに先着順申込を行うことはできませんが、後期に限り学部 1 回生は「アクティブリスニング (全・英) -E3」に先着順申込を行うことができます。

大学院生が「全・英」の表示がある E3 科目（「アクティブリスニング (全・英) -E3」を含む）の履修を希望する場合は、先着順申込受付期間において申し込みをしてください。

(方法・手順)

「4. 履修登録について」の「(1) 履修登録までの事前申込手続き」に記載の「②先着順申込」(p.47～)を参照してください。

③履修登録期間および履修登録確認・修正期間

予備登録・先着順申込により履修が許可された科目が KULASIS の履修登録候補科目設定画面に表示されていることを確認の上、必ず「確定」ボタンを押してください。予備登録・先着順申込だけではまだ履修登録は終わっていません。

《「全・英」の表示がある E1・E3 科目の事前申込について》 (令和4年7月27日改訂版：変更箇所)

※本項目で述べられる事前申込の方法は、令和4年度後期の新設科目「アクティブリスニング(全・英)-E3」には適用されません。「アクティブリスニング(全・英)-E3」の事前申込については、後日掲示により別途お知らせします。

平成28年度以降学部入学者については、2回生前期に1科目、2回生後期に1科目履修することを基本とします。3回生以降は、上限なく登録が可能です。なお、令和4年度以降入学者については、「アクティブリスニング(全・英)-E3」に限って1回生後期から履修することができます。

予備登録は授業開始前に行われますので申込期間に注意してください。予備登録期間1の約1週間前(前期は3月中旬、後期は9月中旬)から、KULASISの外国語予備登録ページに開講科目の時間割や事前申込の日程等を掲載します。

(学部1回生向け注意事項)

「アクティブリスニング(全・英)-E3」の履修を理由として、自クラスに配当された外国語科目やクラス指定科目(自由選択科目を兼ねる科目を除く)を他クラスに変更することはできません。開講科目の時間割を考慮のうえ、事前申込をしてください。

①-1 予備登録期間1

(対象学生・予備登録期間1における「アクティブリスニング(全・英)-E3」の取扱い)

前期・後期とも：学部2回生のみ (終了)

後期：学部2回生 ----- 『「アクティブリスニング(全・英)-E3」は対象科目に含みません』

および学部1回生 ----- 『「アクティブリスニング(全・英)-E3」のみが対象科目です』

※平成28年度以降入学で3回生以上の学部生、および平成27年度以前入学で卒業に必要な英語の単位を充足していない学部生は、次の予備登録期間2から申し込んでください。

(方法・手順)

前期・後期とも、それぞれ所定の期間にアンケートシステムより希望クラスを申し込んでください。

予備登録期間1と次の予備登録期間2にそれぞれ申し込むことができます。ただし、学部2回生が一開講期に抽選で当選する科目は1科目のみです。

(抽選・結果発表)

抽選終了後、結果を KULASIS の外国語予備登録ページに掲載します。ただし、掲載されるのは当選した科目がある場合のみです。抽選に外れた場合は、次の予備登録期間2で定員に空きのある科目に申し込みをしてください。予備登録期間1に当選した場合は予備登録期間2に申し込みすることはできません。なお、予備登録期間1で当選した科目をキャンセルした後であれば、予備登録期間2に改めて申し込むことができます。

この時点で、当選した科目は KULASIS の履修登録候補科目設定画面には表示されません。

(例外措置) ※後期のみ

学部2回生のうち、前期に「全・英」の表示がある E1・E3 科目の単位を修得していない者で、なおかつ進級・コース分属等のため、後期に2科目めの「全・英」の表示がある E1・E3 科目の履修を希望する場合は、別途指定する期日までに全学共通科目学生窓口へ申し出てください(1科目めは各自で事前申込をしてください)。なお、「アクティブリスニング(全・英)-E3」を2科目めとして申し出ることはできますが、令和4年度後期は1クラスのみ開講されるため、定員に空きがないことにより例外措置が認められない場合があります。

①-2 予備登録期間2

(対象学生・予備登録期間2における「アクティブリスニング(全・英)-E3」の取扱い)

前期・後期とも：2回生以上の学部生 (終了)

後期：2回生以上の学部生 ----- 『「アクティブリスニング(全・英)-E3」も対象科目に含まれます』

および学部1回生 ----- 『「アクティブリスニング(全・英)-E3」のみが対象科目です』

(方法・手順) ※外国語予備登録と同時並行で実施します。

KULASIS の外国語予備登録ページ(「英語」のカテゴリ)から、希望クラスを申し込んでください。前期・後期とも、授業開始前に期間を設け、4平日にわたって毎日8:00から18:00に申し込みを受け付けます。各日とも、申込締め切り後、申込者数が定員を超えたクラスについて抽選を行います。2日目以降は、前日までの抽選の結果、定員に達しなかった科目のみ申し込みを受け付けます。

分類上、「アクティブリスニング(全・英)-E3」とそれ以外の「予備登録が必要な E1・E3 科目」という2つのカテゴ

りに分かれており、「全・英」の表示がある E1・E3 科目は、1 回の申込につき各カテゴリーごとに 1 クラスに申し込むことができます。回生ごとの留意点は以下のとおりです。

- ◇ 後期における学部 1 回生の申込画面では「アクティブリスニング (全・英) -E3」のカテゴリーのみが表示されます。
- ◇ 学部 2 回生は、一開講期に「全・英」の表示がある E1・E3 科目を 1 科目履修することを基本としますので、1 回の申込につき両カテゴリーのいずれか一方に申し込むことができます。既に 1 科目当選している場合は、両カテゴリーのいずれにも新たに申し込むことはできません。
- ◇ 学部 3 回生以上で、「予備登録が必要な E1・E3 科目」のカテゴリーにおいて 2 科目以上の申し込みをする場合は、まず、1 科目のクラスが決定してから、2 回目の申込日以降に 2 科目めの申し込みを行ってください。

(抽選・結果発表)

各日の抽選終了後、結果をメールで送信します。結果は KULASIS の外国語予備登録ページでも確認できます。落選した場合、および 2 科目めを申し込む場合は、同じ方法で次の申込日以降に申し込んでください。

4 回目の申込日の抽選終了後、予備登録期間 1 および予備登録期間 2 を通じて許可された科目（キャンセルした科目を除く）が KULASIS の履修登録候補科目設定画面に表示されます。

②先着順申込

(対象学生・先着順申込受付期間における「アクティブリスニング (全・英) -E3」の取扱い)

先着順申込は、すべての学部生・大学院生が対象です。ただし、前期における「全・英」の表示がある E1・E3 科目はすべて 2 回生以上の学部生を対象に開講されますので、学部 1 回生はこれらに先着順申込を行うことはできません。が、後期に限り学部 1 回生は「アクティブリスニング (全・英) -E3」に先着順申込を行うことができます。

大学院生が「全・英」の表示がある E3 科目（「アクティブリスニング (全・英) -E3」を含む）の履修を希望する場合は、先着順申込受付期間において申し込みをしてください。

(方法・手順)

「4. 履修登録について」の「(1) 履修登録までの事前申込手続き」に記載の「②先着順申込」(p.47～)を参照してください。

③履修登録期間および履修登録確認・修正期間

予備登録・先着順申込により履修が許可された科目が KULASIS の履修登録候補科目設定画面に表示されていることを確認の上、必ず「確定」ボタンを押してください。予備登録・先着順申込だけではまだ履修登録は終わっていません。